

授業科目名 <英訳>	社会学（特殊講義） Sociology (Special Lectures)			担当者氏名	教育学研究科 教授 稲垣 恭子				
配当学年	全回生	単位数	2	開講期	後期	曜時限	水3	授業形態	特殊講義
題目	歴史社会学								
【授業の概要・目的】									
<p>女性知識人・文化人に関する文献・資料の検討を通して、教養女性のイメージとその変容について歴史社会的に考察する。まず、外国文献を含む先行研究をいくつかとりあげながら、その分析枠組みや方法を検討する。それに基づいて近代日本における女性知識人・文化人のイメージや類型について考えたい。またそれを通して、学問的教養、作法、社交、たしなみなどを含む広い教養概念から、女性の教養の社会的意味についても検討していきたい。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>前半は、女性知識人・文化人に関する先行研究（外国研究を含む）をとりあげて読んでいながら、研究の枠組みや方法を検討する。その上で、後半は具体的な資料（主として雑誌、小説、自伝など）をもとに、近代日本における女性知識人・文化人の類型やイメージについて議論・検討する。</p>									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
出席および授業時の報告担当とレポートによる総合評価。									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
（参考書） 文献については授業時に指示する。									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
<p>オフィスアワーはとくに設定していないので、質問・相談は随時で結構です。</p> <p>オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。</p>									